







## 2 具体的イメージがつかめる教材の使用について

教材としては、具体的なイメージを描きやすい教材を使っている授業への評価が高いようだ。視聴覚教材、現物資料をうまく使っている授業、現場の人の声を直接聞ける授業、具体的な事例を描いた資料をたくさん使った授業に学生は関心をいただいているようだ。

## 3 学生参加型の授業について

とくにゼミなどで、学生自らが司会をしたり、グループ学習を導入したりしつつ、彼ら



( 2 ) 学生のコメントはどこまで正確か

上記の学生の多様化を反映して、とてもまじめに授業に出て書いているようではない内容のものが、これまでに比べて多くなっている。取り上げるべきコメントとそうでないコメントとの差異化が必要である。

( 3 ) アンケート時期について

次のようなコメントがあった。

「人数が少ないと評価が高くなるが、その反対に多いと評価が低くなる。この場合、アンケートの実施が最終講義に近いと、授業に出てきていない学生が勝手なことを書くことの危険性がおおきいので時期を考えるべきではないか」。

おわりに